



明日へ

学校教育目標

自律:自ら考え、判断し、行動する生徒

尊重:自他を理解し、協働する生徒

創造:健全な精神と豊かな発想で、創意工夫する生徒

学校テーマ

～みんなで創る！ 夢・実現する学校～

頂点目指し、いざ久米島(県駅伝)へ出発！



11月15日(土)に開催される県駅伝大会に向け、地区大会2位となった本校男子駅伝チームが、14日(金)午前発の飛行機で久米島へ出発しました。今回は台風26号等の影響で久米島での開催が危ぶまれていましたが、天気も回復して大会が行われ男子チームが出場できることを喜びたいと思います。

地区大会終了後も一生懸命に練習に取り組んできた男子チームですが、長距離走の強い選手が目安となる3kmを9分台で走る選手が3人に増え、チームとしての実力も上がってきています。本番では、県内6地区から出場する強豪校に対して、どのようにレースにのぞむのか、大いに期待したいところです。

薬物乱用防止教室

11月12日(水)6校時、本校体育館に「沖縄県警察本部 生活安全部 少年課少年サポートセンターの棚原 直樹 氏」をお招きして薬物乱用防止教室を開催しました。

薬物乱用・依存性について説明した後、「オーバードーズ」という、市販の薬の過剰摂取や飲酒や喫煙も薬物への入り口【ゲートウェイ】につながる事など、危険性等についてもお話してくれました。



【お礼の言葉 十島 雫さん 3年 生徒会 生活・ボランティア委員会委員長】

本日はお忙しい中、豊崎中にお越しいただきありがとうございました。

今日の講演会で印象に残っていることは、未成年のオーバードーズです。たばこやお酒、薬物は私たち未成年者の身近にないからこそ、市販の薬に手が届きやすくなってしまったのだと思いました。なので、市販薬だからといって、ふざけてでも、誘われてでも大量に飲んだりせず、正しい使い方をするようにしたいです。

また、たばこやお酒を薬物と並べると、たばこやお酒が軽く感じてしまうけど、喫煙・飲酒は、薬物乱用へとつながる恐れがあると分かりました。だから、私たちは二十歳までは、絶対に喫煙・飲酒を行わず、二十歳になっても、量や回数に気をつけるようにしたいです。

